

子どもたちと

ともに笑い

ともに夢を

語り合いましょ

### 学校の先生方へ

- 道徳の時間や学級活動の時間を大切に、人間としての生き方や在り方について、子どもたちと一緒に考えていきましょう。
- もっともつと子どもたちのよさを見つけ、褒め、励まし、その気持ちを受けとめてあげましょう。
- 学校は、集団生活のルールや素晴らしさを教えるところ。子どもたちと真剣に向き合い、自信と信念を持って指導していきましょう。
- 「手を離して、目を離さず。目を離して、心を離さず。」
- 「手を離しているという安心感の中で、子どもたちの自立する心を育見守られていくという安心感の中で、子どもたちの自立する心を育てていきましょう。
- 道徳教育を進めるために、家庭や地域を理解する努力、家庭や地域に理解してもらう努力をしていきましょう。

### もつと笑顔を

子どもは、誰もが自己の成長を強く願っています。心の教育で大切なのは、子どものセルフイメージを高めてあげること。いいところをたくさん見つけてあげること。そこに自信が生まれ、勇気、耐性、思いやりが育っていくのです。笑顔が大切です。子どもと一緒に笑いましょ。褒め上手になりましょ。喜び上手になりましょ。子どもの心に寄り添える、笑顔の美しい人になりましょ。

夢は、人間が生きていく力の源です。

夢を持って生きる大人の姿が

子どもたちにも、勇気と自信、

誇りと夢を、育てていくのです。

子どもたちとともに笑い、

ともに夢を語り合いましょ。

## 生き方



### ●人間としての在り方や生き方を考える道徳の授業

各学校では、校内研修を通してよりよい道徳の授業を追い求めています。最近、校長先生や保護者、地域の方々にも授業に参加してもらっている取り組みが行われています。